



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

地区テーマ

地域にやさしさを
ロータリーに活力を

本クラブテーマ

平常心でロータリーを

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

第2470回(本年度第10回)例会 2009.9.15

● 例会日／毎週火曜日(12:30~13:30)

● 例会場／東京第一ホテル鶴岡

鶴岡市錦町 2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

会長報告

富樫 松夫

- 9月9日 第40回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展の審査会が中央公民館で開催されました。本間厚委員長が出席。良い作品を選んでくれましたし、大変ご苦労様でした。
- 9月9日 第2ブロック会長・幹事会が東京第一ホテル鶴岡で開催されました。阿部幹事と私が出席しました。引続き、佐藤豊彦ガバナー歓迎会が開催され、鶴岡クラブより、塚原ガバナーエレクト、丸山隆志君、阿部幹事、本間喜美子さん、富田喜美子さん、佐々木皓彦君、私の7名参加いたしました。
- 9月10日 平成21年度田川地区中学校・高等学校英語弁論大会が開催され、富田理事より、出席して頂きました。すばらしい弁論大会だったと報告を頂いておりますが、もし良ければ、後ほど補足して頂ければと思います。
- 9月12日 酒田ロータリークラブの50周年記念式典がございました。当クラブからは14名参加して頂きました。参加頂いた皆さん大変ご苦労様でした。
- 9月13日 第40回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展の表彰式が中央公民館で開催され鶴岡ロータリークラブ会長賞は羽黒第二小学校2年生斎藤汐音さんの作品「ルービックキューブのたのしいえにっき」でした。色々の作品を見て、童心に帰り、物を作る楽しさを教えて頂きました。

外部不経済について

経済活動に伴い直接関係を有していない第三者が受ける不利益のことで、環境汚染は代表的な外部不

経済であると言われております。経済活動に伴う環境に関する外部不経済を貨幣評価したもの（帰属環境費用）の額は、平成2年の経済企画庁の試算によると4.2兆円であり、対GDP比では1.0%であった。

例えば、あるメーカーが一切の環境対策を実施せずに工場を操業した場合、そのメーカーが環境に与えた負荷、損失は周辺住民に押し付けられ、住民や納税者の負担で解決を余儀なくされるし、この問題を解決するには、行政機関（政府）による各種環境規制などによる、外部不経済の内部化が必要となる。

それでは内部化とは、例をあげると、かつての激甚な産業公害に対する直接規制、厳しい自動車排出ガス規制の早期実施等の施策は、企業による污染防治装置への投資というかたちで外部不経済を内部化させた例です。

一般に、環境と経済はトレードオフの関係にあるというように考えられがちであるが、こうした考え方では、これまで日本が歩んできた道を振り返ってみる時、必ずしも当てはまっているとはいえないことが理解できる。

今環境問題がクローズアップされている。次世代に生存可能な環境を引き継ぐために一人一人がこの問題に取組まなくてはならない。

幹事報告

阿部 純次

○ガバナー事務所

- ・地区大会 会場展示資料提供のお願い
- ・地区大会におけるインフルエンザ対策
- ・ロータリー財団地域セミナーハンドブック
- ・ロータリーカード入会のお願い

9月は…

新世代の為の月間



出席報告

会員数	42名
出席	24名
出席率	78.95%
前々回確定出席率	89.47%

■ R.I会長/ジョン・ケニー ■ 地区ガバナー/佐藤豊彦 ■ 会長/富樫松夫
■ 会長エレクト/佐藤孝子 ■ 副会長/青柳孝治 ■ 幹事/阿部純次 ■ 会報委員会/櫻野隆博・石田 雄

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376 E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

ゲストスピーチ 「管内の犯罪状況と対策」

鶴岡警察署 署長 早坂俊一氏

ご紹介いただきました早坂です。日頃お世話になっております安全運転管理者協議会の副会長である佐藤友行社長からスピーチの依頼がありお邪魔いたしました。今日は管内の犯罪状況とその対策についてお話をいたします。

昨年は櫛引松根地区で殺人事件など凶悪犯罪がありましたが、今年に入って殺人事件は発生しておりません。8月末現在の山形県全体での軽犯罪は増加しておりますが、鶴岡署管内においては昨年より9%減少しております。検挙率は38.6%で、昨年と比べると2.6%増加しています。県全体では5割を目指そうと頑張っているところです。当管内では発生率が少なくて検挙率が上がっていますので傾向としては良いのではないかと思っています。

交通事故の発生状況は残念ながら14署内でワーストワンです。死亡者は8名で、昨年より3名増えています。7月22日から8月22日まで「明るい山形県民運動」を実施しましたが、この期間に2件3名の死亡事故が発生しました。昨日も国道7号線下清水の94歳になるおばあちゃんがトラックにはねられるという死亡事故が発生して、まさに非常事態であります。昨日14日からは「緊急5日間作戦」を実施しています。取締りの強化、早朝警察官による街頭立哨、朝夕パトカーによるレッド走行の実施であります。そして安全協会、母の会などの関連団体の皆様から協力を頂いて交番所、駐在署員によるお年寄り宅の個別訪問指導などをやっております。21日からは「秋の交通安全県民運動」が開催される訳ですが、それにつなげて何とか歯止めを掛けたいと思っています。

ところで8月17日に発生した三川バイパスでの死亡事故、これはシートベルトをしていなかった形跡があります。皆様は十分シートベルトの効用を認識されておられると思いますが、参考までにご紹介させていただくと、時速7km/hで衝突した時に乗員にかかる荷重は100kgと言われています。人が両手で支えきれる荷重は約50kgです。両足で支えきる荷重は約100kgしかありません。例えば時速40km/h同士の自動車が衝突したとします。体重60kgの人で600～700kgの力が瞬間にかかります。これが10km/h増えて時速50km/h同士の自動車が衝突すると衝撃は一気に増えて1.5tになります。シートベルトは2tの力にも耐えられるよ

うな構造になっています。正しくシートベルトを装着していれば社外に放り出されると言ふことはないし、ハンドルやダッシュボードに体を激しく打ちつけることも防いでくれます。エアバックがあるからいいという方がいるかもしれません、エアバックだけでは駄目です。シートベルトとエアバックが一緒に働いてこそ意味があるのです。

皆様は経営者の方々ですので、私有車、社有車に関わらず従業員の方々の安全を守る為、また会社の信頼と利益を守るためにシートベルトの着用の徹底を図って下さるよう是非お願いしたいと思います。

刑法犯の中に街頭犯罪というのがあります。これは残念ながら増加しています。車上狙い、自転車盗、万引き、侵入盗の4つを言います。身近な犯罪だけに体感治安として悪いのではないかと反省しています。万引きが最も多く4割を占めます。自転車盗が3割、この二つで7割です。自転車盗は駅周辺で多く発生しています。万引きは大型ショップが集まる三川で4割が発生しています。県内でもワースト2です。対策として二つ。一つは市の駐輪条例に基づく長期駐輪自転車の排除、もう一つは三川町大規模商業集積地域連絡協議会の協力を得て公開防犯体制をとってもらうことです。私服の警備員に制服を着てもらったり、従業員の方に防犯の腕章をつけてもらうなどして犯罪を未然に防ごうという試みです。

その他詐欺事件もおきています。手口も巧妙になっておりますのでご注意ください。

香呂会報告

SAA・出席委員会

● ゲスト

早坂俊一君（鶴岡警察署 署長）

メイクアップされた方

富田喜美子 阿部純次 青柳孝治 富樫松夫
本間喜美子 若生恒吉 石田雄 高橋良士

●スマイル

富樫松夫君 早坂さん、大変お忙しい中スピーチ有難うございました。

阿部純次君 9/13(日)当クラブメンバーの榎本政規君、鶴岡市長立候補予定の事務所開きがありました。クラブ会員として、仲間として圧倒的な支持が得られるよう祈念してスマイルします。

塚原初男君 夫婦でGETSに行って参りました。

石黒パストガバナーの講義を拝聴してきました。